



CHAPTER 1

Integration Utility の概要

Cisco Prime Integration Utility は、Cisco Prime アプリケーションをサードパーティ製ネットワーク管理システム（NMS）と統合するユーティリティです。

このユーティリティではシスコ デバイスのアイコンをトポロジマップに追加したり、Cisco MIB で NMS からブラウザできるようにしたり、CiscoView や Device Center などのリモートにインストールされた Cisco Prime アプリケーションを起動するように NMS のメニュー項目を設定したりできます。

この章の内容は、次のとおりです。

- [製品概要](#)
- [Cisco Prime アプリケーションとサードパーティプラットフォームの統合](#)

製品概要

Integration Utility を使用すると、シスコ デバイスや Cisco Prime アプリケーションを NMS に簡単に統合できます。

Integration Utility の機能は次のとおりです。

- ネットワーク管理統合データバンドル（NMIDB）の NMS への共通のインストールメカニズム。
- Cisco Prime アプリケーション、アイコン、MIB、およびトラップをサードパーティ NMS に統合する機能。
- アプリケーションでの変更が不要な新しい NMS のサポート。
- Cisco Prime アプリケーションを起動するための NMS からの新しいデバイスのサポート。

Cisco Prime アプリケーションとサードパーティプラットフォームの統合

Cisco Prime アプリケーション、アイコン、MIB、およびトラップをサードパーティ SNMP 管理プラットフォームに統合できます。プラットフォームに応じて、Integration Utility では次のことを行えます。

- Cisco Prime アプリケーションを起動する。
- Cisco MIB を参照する。
- トラップを統合する。
- シスコ デバイスのアイコンを NMS トポロジマップに追加します。

また、このユーティリティでは、1 台のサーバ上の Cisco Prime アプリケーションと別のサーバ上の SNMP 管理プラットフォームをリモートで統合できます。



(注)

Integration Utility を実行するには、ルートとして UNIX にログインするか、または Windows の管理権限を持っている必要があります。

Integration Utility は次のタスクを実行します。

- NMIDB は、Cisco.com、ローカル ファイル、あるいは別のシステムから FTP を介してダウンロードされます。

デバイスのサポートを追加する場合、新しい NMIDB がダウンロードされることがあります。

Integration Utility が新しいバージョンの NMIDB を検出し、新しいバージョンをインストールするように指示します。

- 各アプリケーションを登録するために、追加の設定情報の入力が必要です。
- ローカル ファイルから、または別のシステムから FTP を介してアダプタ スクリプトをダウンロードします。
- アプリケーション、アイコン、MIB、およびトラップを NMS に統合するためのアダプタ スクリプトを実行します。

Integration Utility でアダプタのリストからアダプタ スクリプトを選択できます。また、NMS ベンダーから提供されるアダプタ スクリプトを使用することもできます。

ターゲット NMS がインストールされているのと同じマシンに Integration Utility をインストールする必要があります。次の 2 つの統合シナリオが考えられます。

- 「同じマシン上の NMS と Cisco Prime」(P.1-2)
- 「異なるマシン上の NMS と Cisco Prime」(P.1-2)

同じマシン上の NMS と Cisco Prime

この場合、Integration Utility は、単一の CiscoView インストールの一部として動作します。Integration Utility は必要なすべての情報を Cisco Prime Server から取得できるため、アプリケーション、デバイスのアイコン、MIB、およびトラップが自動的に NMS に統合されます。

NMS が存在しない場合でも、Integration Utility がインストールされます。後で、NMS がインストールされるときに、[Change Integration Options] を選択してアプリケーションまたはデバイスの情報を NMS に統合します。

Cisco.com からデバイスのサポートを追加する場合、自動的に新しい NMIDB を受信します。必要に応じて、この NMIDB をダウンロードして NMS に統合できます。

異なるマシン上の NMS と Cisco Prime

1 台のマシンに NMS と Integration Utility をインストールし、Cisco Prime を別のマシンにインストールする場合、Integration Utility で Cisco Prime アプリケーションおよびデバイスの情報を SNMP 管理システムに統合するための手順が説明されます。このプロセスで、Integration Utility によって、必要な情報を入力するように求められます。

Change Integration Options を起動して、リモートシステムにインストールされたアプリケーションに固有の情報を表示し、統合を続行することができます。これによって、リモートシステムにインストールされている Cisco Prime アプリケーションが NMS と統合されます。

必要に応じて、NMS から新しい NMIDB をダウンロードできます。NMIDB がすでに NMS と統合されている場合、[NMS] メニューから [Update Cisco Device Support] を選択し、新しい NMIDB をダウンロードします。

(Integration Utility のインストール時または Change Integration Options を使用して) 正しい Cisco.com ユーザ名とパスワードを入力した場合、このユーティリティでは自動的に NMIDB を取得して NMS に統合します。

